

借入金管理 for Access (32bit版) (64bit版) 使用方法

Ver.5.20

< 目次 >

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 試用・サンプルデータについて 2. 使用方法 <ol style="list-style-type: none"> (1) 「基礎情報マスター」の登録 (2) 「借入金管理表」の入力 (3) 帳票の出力 (4) 「マスター登録」 | <ol style="list-style-type: none"> 3. 制限事項 4. 「解除キー」の取得方法 5. 注意事項 6. 更新履歴 |
|---|---|

1. 試用・サンプルデータについて

- ・ Access32bit版をご利用の方は、「借入金管理 for Access(32bit版)」、Access64bit版をご利用の方は、「借入金管理 for Access(64bit版)」をご利用ください。
- ・ サンプルデータを入力しておりますので、帳票イメージをご確認ください。
- ・ ご試用はサンプルデータを削除し、ご利用下さい。
- ・ Access製品版をお持ちでない方は、OfficeのバージョンにあわせたMicrosoft 365 Access Runtime版(無料)をインストールしご利用ください。

2. 使用方法

(1) 「基礎情報マスター」の登録

- ① 「マスター登録」タブを選択
- ② 「借入先登録」をクリックし、借入先名を登録します。借入先CDは任意に設定します。



(2) 「借入金管理表」の入力

- ① 「借入金管理表」タブを選択
- ② 「借入金管理表 入力」をクリックします。



「借入金管理表」を入力

「借入基本項目」の入力

データ入力項目

①「借入CD」： 任意設定です。
(ポイント)

- ・ 借入先毎に連番を付すと管理しやすくなります。
- ・ 借換時は、借換毎に新たな借入CDを付します。
- ・ 分割借入契約時は、(例: 100百万借入時、25百万を5本に分け、返済期日が各々異なる時)借入契約が分かれているため、1本毎に借入CDを付します。
- ・ 分割返済契約時(例: 100百万円借入時、25百万円の5回均等返済)は借入契約一本のため、借入CDを分ける必要はありません。

②「借入先名」： 「基礎情報マスター」で登録した借入先を選択

③「種類」： システムに登録されている種類を選択

④「借入金額」： 借入金額を入力

⑤「キャッシュフロー増加」： キャッシュ入金がある場合チェックを入れます。借入金増減明細に反映されます。

⑥「借入年数」： 借入年数を選択します。

⑦「借入月数」： 借入月数を選択します。

(ポイント)

1ヶ月未満の借入は「借入年数」、「借入月数」を「0年」「0ヶ月」を選択し、返済・利息データは手入力となります。

⑧「借入日」： 借入日を入力します。

⑨「最終期日」： 最終期日を入力します。

(ポイント)

- ・ 借入年数、月数により自動計算されますが、手入力可能。
- ・ 最終期日は休日調整されませんので、手入力により調整するか、休日のまま表示します。
- ・ 借入年数、月数より最終期日が長い場合、借入月数を増加させ、最終期日を手入力します。その場合、返済利息データの最終行は手入力調整することとなります。

⑩「適用金利」： 契約時の初回適用金利を入力します。

(ポイント)

- ・ 利息計算項目の各期間に反映されます。

-
- ⑧「返済方法」：システムに登録されている、「一括返済」、「元金均等返済」を選択します。
(ポイント)
・「返済項目」に反映されます。
- ⑨「元金返済周期」：システムに登録されている返済周期を選択します。
(ポイント)
・「返済項目」に反映されます。
- ⑩「利息返済周期」：システムに登録されている利息返済周期を選択します。
(ポイント)
・「利息計算項目」に反映されます。
- ⑪「利払」：前払・後払を選択します。
(ポイント)
・利息計算項目の各期間に反映されます。
- ⑫「ベース」：利息計算時の365日計算・360日計算を選択します。
(ポイント)
・利息計算項目の各期間に反映されます。
- ⑬「休日調整」：システムに登録されている、「前営業日」、「翌営業日」、「調整なし」を選択します。
(ポイント)
・「返済予定項目」、「利息計算項目」の各期間に反映されます。
・土曜、日曜、及び基礎情報マスターに登録した 休日設定日が調整されます。
- ⑭「資金使途」：既定値が表示されますが、直接入力可能です。
- ⑮「第1回返済日」：「元金均等返済」選択時の第1回返済日を入力します。
(ポイント)
・借入日と元金返済周期から自動入力されますが、手入力可能です。
一定期間据え置き後の第1回返済日入力が可能です。
「応答日」「月末日」選択後自動入力されます。
- ⑯「均等返済額」：「元金均等返済」選択時の均等返済額を入力します。
(ポイント)
・借入金額と借入年月から均等返済額は自動入力されますが、手入力可能です。
一定期間据え置き後の均等返済額入力が可能です。
- ⑰「均等返済日」：「応答日」、「月末日」を選択します。
初期値は「応答日」です。
「月末日」選択時、返済項目、利息項目の最終行で、手入力による調整が必要なケースがありますので、ご注意下さい。
- ⑱「均等返済条件再計算」 ボタン：元金均等返済条件入力後は、借入基本項目変更後、再計算したい場合、押下げます。
- <一括返済ヘルプ>
一括返済の利息計算期間は借入日を基準とした応答日を設定しています。
利息計算期間を変更したい場合、返済方法を「元金均等返済」へ変更し
「第1回返済日」項目に「第1回計算期間終期」を「均等返済額」は0円として登録します。
登録後「元金均等返済」を「一括返済」へ変更して表示させます。
- ⑲「備考(メモ)」：メモ記入欄です。
- ⑳「返済・利息登録」 ボタン：借入基本項目の条件入力が終わりましたら、ボタンを押下げるにより、「返済予定項目」、「利息計算項目」に反映されます。
-

B

「返済予定」項目の入力

データ入力項目 内容

①「返済日」：返済・利息登録ボタン押下げにより自動入力されます。
手入力も可能です。

②「返済金額」：返済・利息登録ボタン押下げにより自動入力されます。
手入力も可能です。

注)NO.は自動入力時、表示されます。

旧バージョン(Ver.2.03以前)データ取込み時はゼロ表示となります。

返済予定項目

No.	返済日	返済金額
1	2025/02/28 金	1,000,000
2	2025/03/31 月	1,000,000
3	2025/04/30 水	1,000,000
4	2025/05/30 金	1,000,000
5	2025/06/30 月	1,000,000
6	2025/07/31 木	1,000,000
7	2025/08/29 金	1,000,000
8	2025/09/30 火	1,000,000
9	2025/10/31 金	1,000,000
10	2025/11/28 金	1,000,000
11	2025/12/30 火	1,000,000
12	2026/01/30 金	1,000,000
合計		60,000,000

C

「利息計算項目」の入力

金利変更時 条件設定									
金利変更日		変更金利		0.00000					
No.	計算基礎金額	計算期間始期	計算期間終期	日数	金利	利払日	端日	利息計算額	利息確定額
1	60,000,000	2025/01/31 金	2025/02/28 金	28	1.30000	2025/02/28	片端	59,835	
2	59,000,000	2025/02/28 金	2025/03/31 月	31	1.30000	2025/03/31	片端	65,142	
3	58,000,000	2025/03/31 月	2025/04/30 水	30	1.30000	2025/04/30	片端	61,972	
4	57,000,000	2025/04/30 水	2025/05/30 金	30	1.30000	2025/05/30	片端	60,904	
5	56,000,000	2025/05/30 金	2025/06/30 月	31	1.30000	2025/06/30	片端	61,830	
6	55,000,000	2025/06/30 月	2025/07/31 木	31	1.30000	2025/07/31	片端	60,726	
7	54,000,000	2025/07/31 木	2025/08/29 金	29	1.30000	2025/08/29	片端	55,775	
8	53,000,000	2025/08/29 金	2025/09/30 火	32	1.30000	2025/09/30	片端	60,405	
9	52,000,000	2025/09/30 火	2025/10/31 金	31	1.30000	2025/10/31	片端	57,413	
10	51,000,000	2025/10/31 金	2025/11/28 金	28	1.30000	2025/11/28	片端	50,860	
11	50,000,000	2025/11/28 金	2025/12/30 火	32	1.30000	2025/12/30	片端	56,986	
12	49,000,000	2025/12/30 火	2026/01/30 金	31	1.30000	2026/01/30	片端	54,101	
合計								1,979,141	

データ入力項目

内容

①「計算基礎金額」：返済・利息登録ボタン押下げにより自動入力されます。
手入力も可能です。

②「計算期間始期」：返済・利息登録ボタン押下げにより自動入力されます。
手入力も可能です。

(手入力時のポイント)

- ・ 2回目以降の計算期間始期は前計算期間終期の日付を入力します。
- ・ 2回目以降の計算期間基礎金額を入力時、前利息計算期間終期の日付を当利息計算期間始期に自動表示されます。

(注意！)

同一「借入CD」に「次計算期間」がある場合、次期間の「計算期間始期」は前期間の「計算期間終期」と同一日を入力します。

例) 計算期間始期 計算期間終期
○ 19/09/01 OK 19/09/30
19/09/30 19/10/31

× 19/09/01 NG 19/09/30
19/10/01 19/10/31
必ず前計算期間の「計算期間終期」を入力します。

-
- ③「計算期間終期」: 返済・利息登録ボタン押下げにより自動入力されます。
手入力も可能です。
(ポイント)
- ・ 借入金残高算出ロジックは利息計算期間に残高があるか否かで判断しており、前期間終期と次期間始期を必ず同一日にする必要があります。
下記のように入力すると、借入金残高に不整合が発生します。
例) 始期 終期
1. 19/03/31~19/04/30
2. 19/05/01~19/05/31
この場合、19/4/30時点では借入金残高は発生しません！
19/4/30に返済されている事になります。
 - ・ 計算期間始期は、2回目以降前計算期間始期と同一日となることはありません。
例) 始期 終期
1. 19/03/31~19/04/30
2. 19/03/31~19/05/31
3. 19/03/31~19/06/30
分割借入時は借入CDを分けて入力します。
- ④「日数」 : 自動計算されます。(端日の指定により調整可能)
- ⑤「金利」 : 返済・利息登録ボタン押下げにより自動入力されます。
手入力も可能です。
表示桁数は小数点以下5桁まで
- ⑥「利払日」 : 返済・利息登録ボタン押下げにより自動入力されます。
手入力も可能です。
- ⑦「端日」 : 初期値は片端計算です。
片端計算、両端計算を選択します。
(ポイント)
- ・ 借換時は片端計算です。利払期間が複数ある場合、第1回目が両端計算、2回目以降は片端計算となりますが、借入金融機関等の計算方法に合わせます。
- ⑧「利息計算額」 : 自動計算されます。
(ポイント)
- ・ 通常、金融機関等からの利息計算額と誤差は発生しません。
誤差が発生した場合、端日計算や利率等、差異理由を確認する必要があります。
発生した誤差は僅少であるものとし、自動計算額をもって既経過利息等の利息計算を行います。
- ⑨「利息確定額」 : 利息計算金額を確認するため、金融機関等からの利息計算書の金額を入力します。
(ポイント)
- ・ 利息金額を確認するため、表示のみです。利息計算への影響はありません。
- ⑩ 金利変更時条件設定
「金利変更日」 : 変動金利契約において、金利変更があった場合の年月日を入力します。
- ⑪ 金利変更時条件設定 : 変動金利契約において、金利変更があった場合の変更金利を入力します。
「変更金利」
- ⑫「金利変更」 ボタン : 金利変更時条件設定を入力後、ボタン押下げにより、金利変更日、変更金利が反映されます。
(ポイント)
- ・ 計算期間始期にかかる金利変更日以降の金利が変更されます。

(参考)

- ・ 「借入CD検索」 : 借入CDを選択することにより抽出することができます。
 - ・ 「借入先抽出」 : 借入先を抽出することができます。
-

(3) 帳票の出力

- ① 「帳票①」タブを選択。
- ② 「基準日(月末日)」を西暦形式で入力します。
- ③ 「帳票を選択」します。
「印刷」または「Excel出力」ボタンを押下し、各帳票を出力します。



- ④ 「帳票②」タブを選択。
- ⑤ 「期間開始日」、「期間終了日」を入力します。
- ⑥ 「帳票を選択」します。
「印刷」または「Excel出力」ボタンを押下し、各帳票を出力します。



(4) 「マスター登録」

「マスター登録」

① (基礎情報マスター)

- ・ 借入先登録 : 借入金融機関名を登録
借入先CDは任意
- ・ 資金用途 : 資金用途を入力します。
- ・ 事業年度開始月 : 事業年度開始月を入力
(例 3月決算の場合→4を入力)
- ・ 休日設定 : 「休日調整」判定のため祝祭日及
銀行休業日を入力します。
初期状態では 2040年まで入力
してあります。
休日変更の場合もありますので、
変更時ご修正下さい。
- ・ 借入金種類 : 借入金種類を登録



② (データファイル)

- ・ 借入基本データ : 基礎データを格納
「借入基本データ」の削除により、
「利息データ」・「返済データ」は削除されます。
- ・ 利息データ : 利息データを格納
- ・ 返済データ : 返済データを格納

③ (旧バージョンデータ取込) : 旧バージョン(Ver.3.00以降)のデータを取り込みます。
旧バージョンのファイル名を「借入金管理.accde」に修正し
C:\ の直下にファイルを置きます。

※ 借入金種類は移行しませんので、新規登録した場合、
新バージョンへは事前に登録する必要があります。

注) セキュリティの設定により、「セキュリティに関する通知」が4回表示
されますが、そのまま進みます。

注) 32bit版から64bit版への「旧バージョンデータ取込」による移行は不可
32bit版の各データを一旦Excelへコピー(ctr+c)し、Accessへ貼り付け(ctr+v)で移行可能。

3 制限事項

- ① 「借入累計本数」10本まで、ご試用いただけます。制限を超えた場合、「解除キー」の入力が必要となります。
- ② 試用期間: 3ヶ月間

4 「解除キー」の取得方法

「借入金管理 for Access (32bit版) (64bit版)」はシェアウェアです。

・ 「解除キー」 料金 : 88,000円

- ・ 右記アドレスへお申し込み下さい。
送金方法等、ご連絡いたします。

<宛先>

To : みんなの財務係
E-mail : focus-works21@arrow.ocn.ne.jp

5 注意事項

- 1) このプログラムを他に配布・転載することを一切禁止します。
- 2) 「借入金管理 for Access (32bit版) (64bit版)」を使用することにより発生した直接的・間接的損害に対し、
作者は一切の責任を負いません。あらゆる損害の免責をご承諾いただくことを使用条件とします。
- 3) このプログラムはAccess (Microsoft 365) で動作する環境を前提としております。

令和7年4月29日

6 更新履歴

Version	更新内容	更新日
Ver 1.00	: 借入金管理 for Access 2000 公開	平成14年 5月25日
Ver 2.01	: 借入金管理 for Access 2003 公開	平成17年 8月21日
Ver 2.03	: 利息発生ベース明細表 利息計算金額誤差修正	平成17年12月16日
Ver 3.00	: 入力機能改善、帳票追加	平成20年 5月31日
Ver 3.02	: ・「借入金種類」登録追加 ・「利息支払(現金ベース)」帳票修正 ・旧データ(Ver.3.00以降)取込み追加	平成20年 7月23日
Ver 4.00	: 借入金管理 for Access 2010 公開 ・帳票種類追加	平成23年 6月26日
Ver 4.01	: 帳票一部修正	平成23年 7月18日
Ver 5.00	: 借入金管理 for Access 2019 公開 ・Excel出力修正・休日データ更新	令和元年 8月17日
Ver 5.12	: ・借入金管理 for Access (32bit) (64bit) 公開 ・Excel出力修正	令和4年 10月10日
Ver 5.20	: ・借入金管理 for Access (32bit) (64bit) 再公開 ・入力位置カーソル色付け	令和7年 4月29日

以上